



久留米大学 
KURUME UNIV. SYOUKEI DOSOKAI SOKUHO

商経同窓会速報

発行所
〒839-8502 久留米市御井町1635
久留米大学商経同窓会
広報委員会
TEL 0942-44-2432
FAX 0942-44-3846

久留米大学商経同窓会速報№.39

平成24年7月15日発行

会長挨拶



将来に向かって

久留米大学商経同窓会

会長 大木 武彦

(昭42年商14回卒)

暑中お見舞い申し上げます。盛夏のみぎり会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。

卒業生への呼びかけ

去る3月23日に久留米大学の卒業式が行われ、商学部307名、経済学部300名、合計607名の皆さんがめでたく卒業されました。式後の卒業生懇親会に私も来賓として招かれましたので、商学部、経済学部それぞれの会場に出向き、祝辞を述べると共に同窓会会長として以下のことを卒業生へ伝えました。

- 1、本日をもって同窓会正会員になられたこと。
- 2、同窓会には27,500名の絆と人脈があること。
- 3、同窓会は我々と皆さんの会費で運営されていること。
- 4、年会費または終身会費を納付されたいこと。
- 5、転勤、転居など住所変更は同窓会事務局へ通知されたいこと。
- 6、インターネットで同窓会ホームページにアクセス閲覧されたいこと。

代議員会・定期総会

4月21日の代議員会・定期総会は23年度事業および決算報告、24年度事業計画と予算案ともに原案どおり承認されました。建設的なご意見も賜り、会員の皆様のご協力誠に有難うございました。それに続いて学生会館で行われた懇親会では、来賓として法人からは宮原常務理事（前商経同窓会長）、大学からは久留米大学の新学長になられた永田見生先生、杉本商学部長先生、山田経済学部長先生、法学部・文学部同窓会の役員の皆様方にご参加を賜りました。商学部第1回卒業生の宇佐先輩（鳥栖・三養基支部長）に乾杯の音頭を執って頂き、各地から参集の代

議員の皆様方との交流懇談が盛会裏に行われました。同窓会の絆が更に強固になったものと確信致します。

発展する御井キャンパス

かねてより懸案となっておりました御井キャンパス南門通りの隣接地5,131㎡を宮原常務の尽力もあって、久留米大学が独立行政法人農研機構から譲り受けることとなり4月23日に調印式が行われました。その土地の利用については大学法人でまた考えられることと思いますが、私見を申せば、競争下の他大学に、とりわけオープンキャンパス時の見た目でも引けを取らないぐらいの、芝生、木陰、ベンチ等を備えた「緑の憩い広場」を整備して、お客様たる学生・留学生の福利厚生に供すべきだと考えます。ただ単に駐車場にでもしようものなら余りにも無味乾燥ではないかと思っています。建物ではより快適な教育環境づくりを目指して、現在の100号館から400号館までの教育、研究、管理棟4棟の建替え建設が始まります。平成26年度1期、28年度2期の完成を予定しています。地上10階、地下1階のこの建物が御井町地区のランドマークとして堂々たる姿を現すのを楽しみにしております。加えて云えば、久留米大学5学部中、4学部が集中し、約6200名の学部生、院生、留学生が在籍、グローバル化の中で幅広い科目を学び、多彩な人材を育む、御井キャンパスのこのランドマークの新棟の中に、この際、大学法人理事長室や大学学長室があってもおかしくない、と、考えるのは暑さゆえの白昼夢でしょうか。

平成24年度代議員会・定期総会を開催



平成24年度代議員会・定期総会は4月21日(土)午前11時より学生会館3階ミーティングルームで開催されました。出席者100名で開会し、荒川議長により、

- 第1号議案 平成23年度事業報告の件
 - 第2号議案 平成23年収支決算報告並びに監査報告承認の件
 - 第3号議案 平成24年度事業計画案承認の件
 - 第4号議案 平成24年度予算案承認の件
- の議案が進められ、いずれも可決承認されました。

会長挨拶

本日は代議員会・総会にご出席頂きまして有難うございます。私ども幹事会一同は、代議員の皆様とこのように年に一度お会いできますことを楽しみにしております。また本日はお忙しい中、杉本商学部長様、山田経済学部長様にご臨席賜り、錦上花を添えて頂きまして誠に有難うございます。

さて、昨年4月からの新体制から一年が経ちました。本部の活動状況は資料の中の報告の通りですが、幹事一同おおむね頑張ってきたつもりでございます。私は昨年の会長就任挨拶の中で、関西支部の設立、規約改正、財政基盤の強化(終身会費、年会費の払込み促進)等を申し述べましたが、その中では昨年10月に25番目の支部として関西支部を設立することができました。その他の規約改正、財政基盤の強化につきましては現在も鋭意継続中でございます。

さて、私は昨年度14ヶ所の支部会に参加させて頂きましたが、本年度も「親睦第一の楽しい同窓会を」のスローガンのもと、各地支部会様と本部が互いに連携を強め、更なる発展を期していきたいと考えています。

ところで本年3月、商学部、経済学部合わせて約600名の卒業生を新たに同窓会に迎えまして、現存会員数は約27,500名になっております。また4月には新入学生579名を両学部に迎え入れております。久留米大学の方も、商学部、経済学部、法学部、文学部、医学部の5学部11学科、5つの大学院研究科、14の大学附属研究所・センター、

2ヶ所の医学部附属病院、臨床検査専門学校、さらに附設中学校・高校を擁する日本有数の学校法人に発展しております。ここ御井キャンパスでは管理、研究及び教育棟の新棟建築も設計青写真が出来つつあるようでございます。商経同窓会としても久留米大学の持続可能な発展のために力添えをしてゆかねばならないと思っております。

最後になりましたが、本日の代議員会・総会が実りあるものになりますよう皆様方のご協力をお願い申し上げます、ご挨拶といたします。

杉本商学部長挨拶

昨年5月に学部長に就任し、今年初めてお伺いしました。本年度、定年のため、今回はまた新しい学部長がこちらでご挨拶することと思います。

商学部は長い歴史の中で、多くの学生が卒業し、同窓生が活躍なさっています。私は体調をみながら、支部会に参加させて頂いていますが、その中で昨年、八女支部会で「大学が大きくなって良か」と聞き、いろいろな学部ができ、大学が大きくなり、そういう喜びを卒業生の方が持っている実感しました。私は附設卒業ですので、大学の建物が兵舎だった時代を良く知っています。その後、40年近くここを離れ、東京、北海道にりましたが、親も年を取り、久留米に戻りたいと思っていました。当時の質素で、素朴な、温かみのある感じが残っています。11年前に機会が戻ってきて、本当に良かったと思います。定年間近であと1年ですが、よろしくお願ひします。

山田経済学部長挨拶

私はなるべく多くの方々にお会いして話を聞きたいと思っておりましたので、支部会にはなるべく出席し、皆様方と親しくお話しさせていただきました。商経同窓会の皆様には日頃からご指導ご鞭撻いただき、この場を借りて経済学部を代表して厚く御礼申し上げます。

経済学部は商学部経済学科から平成6年に独立し、経済学部昇格しました。当初1学部1学科でしたが、平成14年に文化経済学科を増設し、今年10周年を迎えました。今年度6月24日には日田で、10月27日には御井学舎でシンポジウムを開催する予定です。その際にはご案内いたしますので、是非多くの先輩方に聞きに来ていただきたいと強く希望しております。

最後になりましたが、益々のご隆盛を祈念して挨拶とさせていただきます。

学部の改革

商学部長 杉本 英二



商学部の学部長として1年が経過しました。私が不慣れなままにご迷惑をおかけしたかと思いますが、大木武彦会長様はじめ同窓会の方々から気持ちよく迎えていただきましたこと、心から感謝申し上げます。今年度は昨年より多くの同窓会支部会へ出席させていただきたいと思っております。今年度、柳川で開催された最初の支部会では、商学部の2学科体制を要請されました。古き同窓生の真剣な議論に、学部としても取り上げるべき時期が来たように感じました。

さて、商学部のご報告ですが、特に昨年度は学部の改革の年でした。最初に手を付けたことは、

学部運営の方法についてです。他学部との協調路線、人権尊重、オープンな学部運営という3点での価値観の改革でした。この改革は、文系学部の多くの教員の方々からも支持を受け、商学部も他の学部とまとまって行動できる基盤となりました。次の改革は、教養科目についてです。教養科目を拡充し、専門だけに捕われない広い視野を持ったリーダーを育てることが可能になるという教養観への復帰です。昨年の見直しによって、さっそく今年度から教養科目に多くの科目が配置され、教養科目履修上の大きな問題が解決されました。これで緊急の改革が一段落しましたが、価値観の改革はまだ途上にあるように感じております。たとえば、教員の人事評価など、もっと透明かつ公正な評価となるよう努力して行かねばならないでしょう。

最後に、学生の立場から見れば、大学は教育を受ける場です。その教育に携わるのは教員であり教員の組織である学部ですから、教員と学部はとても重要な役割を果たしています。今後とも継続して学部改革を進め、真摯に学生たちと向き合っていく所存です。

経済学部の記念事業と

前年度の感想

経済学部長 山田 和敏



経済学部では、今年度が文化経済学科創立10周年にあたり、下記の通り記念事業を予定しております。是非、同窓生の皆様のご参加をお待ち致しております。

1. シンポジウム：「筑後川流域の陶芸文化と小鹿田皿山」、日田市等との共催、平成24年6月（終了）。

2. 公開講座：「文化経済学からの視点」、平成24年9月6日～10月18日（週一回、木曜日）、福岡サテライト、<http://www.mii.kurumw-u.ac.jp/shien/koukai-d.htm> 参照。

3. シンポジウム：「これからの都市デザイン」、平成24年10月27日（土）13：00～17：00、久留米大学御井学舎、学生会館3階。

4. イベント：六ツ門商店街で街角ギャラリー、平

成25年2月10日から1週間。

また、来年度後期から、経済学部創設20周年の記念事業を行う予定にしております（詳細は未定）。これもまた、ご協力の程、何卒宜しくお願い致します。

さて、宣伝が長くなりましたが、私は本年4月で学部長職二年目に入りました。この一年間は色々なことがあり、良きにつけ悪きにつけ忙しい一年でした。「悪い」ことはさて置き、私にとっての「良い」ことは多くの方と知り合いになれたこと、多くの方から心のこもった御支援を受けたこと、そして、数名の知己を得たことです。二年目を迎えることができたのも周囲のサポートのお陰であり、人と人の繋がりが強力な力を生み出すことを痛感した一年だったと思います。やはり、先輩諸氏は知恵が豊富で（老獮とも言う）、若い世代は一途なエネルギーを秘めておられます。このようなことは漠然と理解しているつもりでも、体験して初めて実感できるものですね。これからも支援を受けながら、周囲と協力して事に当たっていただければと願っています。

最後になりましたが、今年度も多くの同窓会に出席し、同窓生の皆様と交流しようと思っておりますので、気軽にお声を掛けていただければ幸いです。



平成24年度事業計画



- 総務委員会**……………**委員長 武宮 雅治**
- (1) 同窓子女の母校受験を引き続き支援するための奨学金制度の浸透をはかります。
 - (2) 家計急変者の4年生後期学納金困難者(学部長推薦)に対し、同窓会学納金援助基金制度の浸透をはかります。
 - (3) 学生のクラブ活動、ボランティア活動、国際交流に対する支援を行います。
 - (4) 同窓会館を利用して同窓生の交流をはかります。

- 財務委員会**……………**委員長 姫野 昭彦**
- 24年度の事業計画としては新入生が23年度並みを予想され、入会金の増加が見込めないことから、皆様方の協力を得て支部会等での会費納入増加の声を進め、年会費、終身会費の増加に向け、会長をリーダーとし推進し、同窓会活動の基盤強化に努めていきたいと思ひます。

- 組織委員会**……………**委員長 大石 哲郎**
- (1) 八女支部に筑後市を合流し、八女・筑後支部として力を合わせ、若い会員による支部活動の活発化を計ります。
 - (2) 支部範囲について名簿委員会と話し合い、組織委員会で支部活動に支障のない支部範囲を作成します。

- (3) 新支部の構築(大分県支部)、再活動(広島支部、福岡銀行支部)等積極的に対応して行きます。

- 広報委員会(HP委員会)**……………**委員長 上床 一幸**
- (1) 代議員会・定期総会終了後、直ちに7月発行の“速報”に着手して代議員・本部役員、学内関係者、各支部長宛発送します。
 - (2) OB・OGの近況報告を気軽に投稿できるような環境づくりをしていきます。
 - (3) ホームページの掲示板の書込みやスケジュール表の利用をもっと訴求して参ります。

- 規則委員会**……………**委員長 高浪 孝一**
- 現在の商経同窓会会則は実情に合わなくなった部分、改善すべき点等があるため、本年度は昨年度に引き続き、実情に相応しい会則、規約改正作業を行います。(24年度中に提示したいと思ひます。)

- 名簿委員会**……………**委員長 中橋 肇**
- 同窓会名簿は個人情報保護法により、取り止めております。但し、名簿の管理閲覧は同窓会事務局で行っておりますので、お問合せ下さい。
- また、皆様の住所等の変更がございましたら、事務局まで必ずお知らせ下さい。最新のデータ収集を行い、会員皆様のお役に立つようにしております。

委員会構成

委員会	委員長	副委員長	委員		
総務委員会	武宮 雅治	矢野 則行	梅崎 哲夫	橋本 良一	久保田一喜
財務委員会	姫野 昭彦	国武 勝征	志岐 弘嘉	溝部 利勝	白江 淳
組織委員会	大石 哲郎	原口 彰	藤吉 嘉明	大津 秀明	原 万一郎
広報委員会	上床 一幸	中村 輝幸	富安 收	朝久 岩生	
規則委員会	高浪 孝一	白坂 良太	太田 一宏	木下 一弥	
名簿委員会	中橋 肇	平川 猛展	榊原 周治	甲斐 聡	
役員等推薦委員会	島田 征児	中橋 肇	富安 收	大石 哲郎	高浪 孝一
援助基金委員会	江頭 義人	武宮 雅治	姫野 昭彦	上床 一幸	平川 猛展

幹事 塚原勝美氏(昭41商13・佐賀県)は梅崎哲夫氏(昭41商13・佐賀県)に交代しました。

平成24年度支部会開催予定

支部名	開催日	場所	支部長
関門	平成24年8月18日(土)	春帆楼	榊原 周治
福岡	平成24年10月5日(金)	華風 福寿飯店	平川 猛展
嘉飯	平成24年10月21日(日)	パドドウ・ル・コトブキ	永光 皓司
長崎	平成24年10月27日(土)	ホテルニュー長崎	後藤 正
関西	平成24年10月28日(日)	ヴィアール大阪	市来 輝夫
久留米	平成25年2月16日(土)	ホテルニュープラザ久留米	江頭 義人
佐賀県	平成25年3月9日(土)	グランデはがくれ	中橋 肇

第2回久留米・県南支部合同親睦ゴルフコンペ

久留米支部ゴルフ愛好会
国武勝征(昭42卒)・原口 彰(昭42卒)

平成24年4月17日(火)八女上陽CCで親睦ゴルフコンペを17名参加で開催しました。思い思いのプレーを怪我もなく18ホール無事ラウンドいたしました。結果は優勝が私こと原口彰(14回卒)で、準優勝が青木さん(15回卒)、メーカーが志岐さん(5回卒)でベストが川口さん(14回卒)。第3回の親睦ゴルフコンペは今年の11月に行うことで再会を期して散会しました。



福岡支部ゴルフ

24年4月12日(木)久留米大学同総会・福岡支部(支部長・平川猛展)は第52回親睦ゴルフコンペを、玄海ゴルフクラブ(宗像市)で開催しました。参加者23名、薬師寺・元学長を交え和気藹々の楽しい一日を過ごしました。優勝者は、6回生の三溝政満さんでした。次回は9月に計画しています。



春の叙勲

宮原岩政氏(現・常務理事)は佐賀県議、同県議会議長等の功績を称えられ、春の叙勲で旭日中授章を授与されました。おめでとうございます。

表彰

大木武彦氏(商経同窓会会長)は長年にわたる緑化推進の向上発展に尽くされた功績で久留米市長表彰を受けました。おめでとうございます。

会費納入のお願い

終身会費、年会費のいずれかを選択の上、同窓会費の納入をお願いいたします。

終身会費 15,000円(1回限り)
年会費 3,000円(毎年)
振込先 郵便振替口座
01700-7-29407
加入者名 久留米大学商経同窓会